

# 大学総合研究センターについて



早稲田大学 大学総合研究センター  
Center for Higher Education Studies, Waseda University

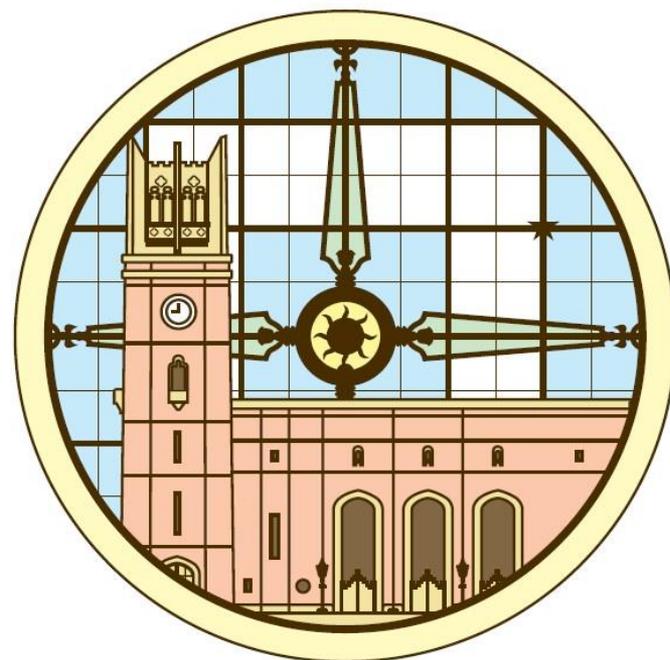
# 1. 大学総合研究センターのミッション

教育、研究、経営。大学のあるべき将来の姿をデザインします。

早稲田大学 大学総合研究センターは、  
本学の教育、研究、経営の質的向上に資する  
自律的・持続的な大学改革を推進するために  
2014年2月に設置されました。

大学の理念に基づき、高等教育に関する研究  
およびIR、教育手法の研究・開発・普及促進と  
その実践を支援しています。

高等教育研究部門(CHEIR)・  
教育方法研究開発部門 (CTLT)の  
二つの部門を設けています。



## 2. 大総研の事業



### 【Waseda Vision 150の関連核心戦略】

- 核心戦略 2  
グローバルリーダー育成のための教育体系再構築
- 核心戦略 3  
教育と学修内容の公開
- 核心戦略 4  
対話型、問題発見・解決型教育への移行
- 核心戦略 5  
大学の教育・研究への積極的な学生参画の推進
- 核心戦略 1 2  
進化する大学の仕組みの創設

### 3. 運営体制

**所長：長崎 潤一**

(文学学術院教授)

#### 高等教育研究部門 (CHEIR)

#### 教育方法研究開発部門 (CTLT)

副所長 (部門長) : 吉田 文 (教育・総合科学学術院教授)

副所長 (部門長) : 森田 裕介 (人間科学学術院教授)

副所長 : 濱中 淳子 (教育・総合科学学術院教授)

副所長 : 川島 浩平 (スポーツ科学学術院教授)

講 師 : 遠藤 健

教 授 : 井上 史子

講 師 : 篠田 雅人

講 師 : 阿部 真由美

次席研究員 (研究院講師) : 山田 寛邦

助 手 : 香西 佳美

**研究倫理** 教 授 : 札野 順

#### 事務局

事務長 : 近藤 隼

主任 : 三浦 吉博 (教企兼務)

梅澤 孝之 (情企兼務)

荻野 禎之 (教企兼務)

原田 哲志

木下 千秋 (教企本属)

木村 由紀子

長峰 裕美

## 4. 兼任センター員・招へい研究員

研究プロジェクト等名	氏名（所属・資格）
DCC	山名 早人（早稲田大学理事、理工学術院 教授）
リーダーシップ研究・開発	日向野 幹也（グローバルエデュケーションセンター 教授（任期付）） 高橋 俊之（グローバルエデュケーションセンター講師（任期付）） 伊達 洋駆 石山 恒貴 江夏 幾多郎 石井 雄隆
学術・研究公正	天野 嘉春（理工学術院 教授） 河野 貴美子（文学学術院 教授） 枝川 義邦（理工学術院 教授（任期付）） 綾部 広則（理工学術院 教授） 赤尾 健一（社会科学総合学術院 教授） 横野 恵（社会科学総合学術院 准教授）
オンデマンドコンテンツ展開研究	松嶋 敏泰（理工学術院 教授） 松居 辰則（人間科学学術院 教授） 後藤 正幸（理工学術院 教授） 大鹿 智基（商学学術院 教授） 楠元 範明（教育・総合科学学術院 教授） 堀井 俊佑（GEC 准教授） 須子 統太（社会科学総合学術院 准教授） 小林 学（DSセンター 教授） 谷口 卓也（DSセンター 准教授（任期付）） 渡邊 文枝（DSセンター 講師（任期付））
VRの教育への展開研究	山名 早人（早稲田大学理事、理工学術院 教授） 佐野 友紀（人間科学学術院 教授） 杉森 絵里子（人間科学学術院 准教授） 林 雅子（非常勤講師、東北大学准教授）
部門付	原田 哲男（教育・総合科学学術院 教授） ドーラン ダニエル（商学学術院 教授） 中野 美知子（早稲田大学名誉教授）

## 5. 事業1—FD(Faculty Development) ～授業支援～

2020年4月に開設したCTLT(Center for Teaching, Learning and Technology)では、教育・学修支援ならびにIT利用支援のワンストップサービスを提供しています。

### 【サービス概要】

- ① Waseda Moodle (LMS) 利用相談  
→LMSであるWaseda Moodleの授業利用支援
- ② ICTツールを用いた授業の運営相談  
→ハイフレックス型授業等でのICTツールの授業利用支援
- ③ FD (Faculty Development) 支援  
→教員に向けた各種研修プログラムやセミナーの開催
- ④ TA(Teaching Assistant)育成  
→ワークショップ、オンデマンド研修科目の配信
- ⑤ オンデマンド授業・MOOCs(Massive Open Online Courses)についての相談
- ⑥ 教室設備・自動収録システム・遠隔接続利用相談
- ⑦ IT利用相談

など





## 5. 事業3ーFD ～海外協定校連携プログラム/各種セミナー～

学習者中心の考え方をベースとした教授法を学内に導入すること、国際的に通用する授業運営方法を教員が習得することを目的として、海外派遣型・講師招聘型のFDプログラムを運営しています。教授法のセミナー、授業見学や現地教員とのディスカッション等を行います。派遣先は米国の**ワシントン大学**や**五大湖・中西部私立大学連盟(GLCA/ACM)**のリベラル・アーツ・カレッジです。また英国のオックスフォード大学が提供するEMI（主に英語を母語としない学生に対する英語での授業）プログラムにも参画しています。また、「CTLTセミナー」「Faculty Café」「Edu Lunch」といった各種イベントを実施しており、授業改善に繋がる情報の提供や、授業におけるGood Practiceの共有を行っています。



Faculty Café

「教える」ことについて  
語り合う場

Edu Lunch

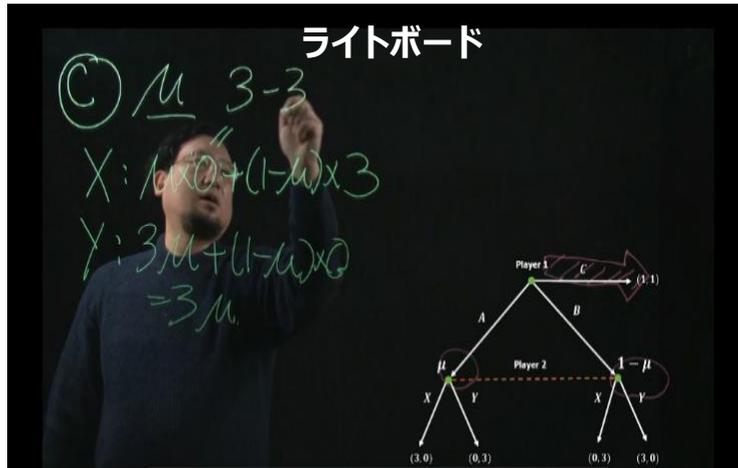
楽曲提供: Kyoko Aneqawa

早稲田大学 大学総合研究センター  
Center for Higher Education Studies, Waseda University

CTLT  
Center for Teaching, Learning and Technology

## 5. 事業4—FD ～ 教育手法の研究・開発～

デジタルキャンパスコンソーシアム（通称：DCC）において、新しい教育手法につながるICTの利活用の実験を行い、新たな教育手法の研究・開発を行っています。



# 5. 事業5 一高等教育研究（教学マネジメント支援、教学IR）

教育の質向上、内部質保証への貢献のため、教学マネジメント支援や教学IRを推進しています。

## 【BIツールを活用した情報の可視化・共有事例】

## 【自己点検・評価にかかる支援】

### ■ 学内統計情報（2021年度～）

### ■ 自己点検・評価に関する質問フォーム運用（2022年度～）

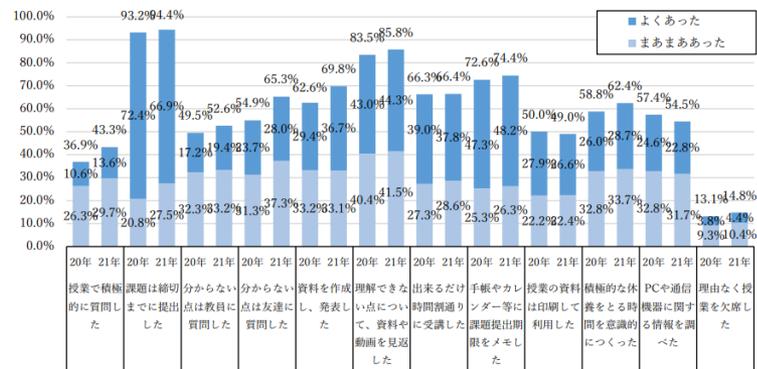


## 自己点検・評価に関する質問フォーム

- 各箇所からのお問い合わせをもとに、FAQの作成や学内展開する自己点検・評価に関するコンテンツ等の検討および作成を進める予定です。
- 入力内容は教務部教育企画課および大学総合研究センターに送付されます。
- 質問とその回答は、原則一覧として公開します。これまでの質問に対する回答は随時更新します。
- 入力の前に、下記のガイドブック等もご一読ください。
  - 自己点検・評価ガイドライン
  - 学修成果の可視化に関するガイドライン
  - カリキュラム・マップ作成ガイド
  - ルーブリック作成ガイド
- 基本的に匿名のフォームとなります。ただし、質問の意図等を把握したうえで回答することが望ましい場合もあると考えておりますので、教育企画課/大学総合研究センターより質問内容について確認をさせていただく場合がございます。差し支えなければ、お名前・連絡先をご入力ください。
- 本フォームに関するお問い合わせ、または教育企画課/大学総合研究センターに個別にご相談いただく場合は、[ ] にて連絡をお願いします。

## 【各種調査の実施・分析・報告】

### ■ 学生生活・学修行動調査（2020年度～）



\* 必須

1. 質問の種類 \* [ ]

- 3つのポリシー（アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー）
- 学修成果の設定
- 学修成果の可視化（アセスメントポリシー）
- 学修成果可視化後の取り組み

## 5. 事業6 — MOOCs

「教育と学修内容の公開」に向けた取り組みのひとつとして、MOOC(Massive Open Online Course)プラットフォームの一つであるedXにて、国内外に向けて早稲田大学の最先端の研究成果にもとづいた講義配信を行っています。

(WasedaX : <https://www.edx.org/school/wasedax>)

【最近制作したWasedaX講座】



**Sports Injury Prevention**  
(スポーツ科学部・杉本先生)

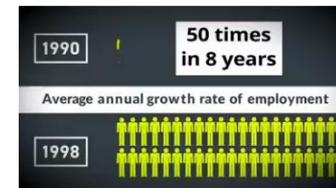


**Sports Safety: A Guide to Preventing Sudden Death in Sports**  
(スポーツ科学部・細川先生)

**Uncovering the Voices of Japanese Literature**  
(国際文学館・ロバートキャンベル先生監修)



**Property Law in a Globalizing Economy: Diversity or Integration?**  
(法学部・青木先生)



**The Growth of Firms and Industry Dynamics**  
(経営管理研究科・コアド アレックス先生)



## 6. 刊行物・報告書

### 【刊行物】

- ・Good Practice 集
- ・「対話型，問題発見・解決型教育」導入のための手引き
- ・CTLTガイドブック
- ・100分授業のガイドライン

### 【報告書】

- ・学生生活・学修行動調査
- ・卒業生調査
- ・アセスメント・ポリシーと学修成果の可視化の検討
- ・早稲田大学の卒業生が身につけるべき資質・能力の検討 など

